

Intel LAN ドライバー (icea) アップデート手順書

2023 年 1 月 第 1 版
日本電気株式会社

目次

1. はじめに	3
1.1. 対象モデル	3
1.2. 対象 LOM / LAN カード	3
1.3. 対象 OS と対象バージョン	3
2. アップデート作業について	4
2.1. アップデート作業の流れ	4
3. 事前準備	5
3.1. 事前準備の流れ	5
3.2. LAN ドライバーのバージョン確認	6
3.3. モジュールの準備	7
3.3.1. アップデート用モジュールの準備	7
3.3.2. 巻き戻し用モジュールの準備	7
4. LAN ドライバーのアップデート手順	8
4.1. LAN ドライバーのインストール	8
5. LAN ドライバーの巻き戻し手順	9
5.1. 旧 LAN ドライバーのインストール	9
6. 注意事項	10
6.1. リモートデスクトップによる操作について	10
6.2. 操作時のアカウントについて	10
6.3. アップデート時の注意点について	10
6.4. LAN ドライバーの設定について	10
7. 付録	11
7.1. 巻き戻し用ドライバー入手先	11

1. はじめに

本書は、現在ご利用されている Intel LAN ドライバー(以下、LAN ドライバー)を 1.12.144.0 にアップデートするために必要な作業、重要事項をまとめた手順書です。

本書に記載の手順を守って、アップデート作業を実施してください。

1.1. 対象モデル

<対象モデル>

省略形式	対象モデルの製品名
R120i-1M	Express5800/R120i-1M
R120i-2M	Express5800/R120i-2M
R110k-1	Express5800/R110k-1

1.2. 対象 LOM / LAN カード

<対象 LOM / LAN カード>

省略形式	対象 LOM カードの製品名
N8104-208	10/25GBASE 接続 LOM カード(SFP+ 2ch)
N8104-212	10/25GBASE 接続基本ボード(SFP28/2ch)

※R110k-1 の標準ネットワークアダプター(LOM)は、対象外です。

※N8104-208 は、R120i-1M / R120i-2M のみ搭載可能です。

1.3. 対象 OS と対象バージョン

<対象 OS>

省略形式	対象 OS の製品名
Windows Server 2019	Microsoft® Windows Server® 2019 Standard
	Microsoft® Windows Server® 2019 Datacenter
Windows Server 2022	Microsoft® Windows Server® 2022 Standard
	Microsoft® Windows Server® 2022 Datacenter

<対象バージョン>

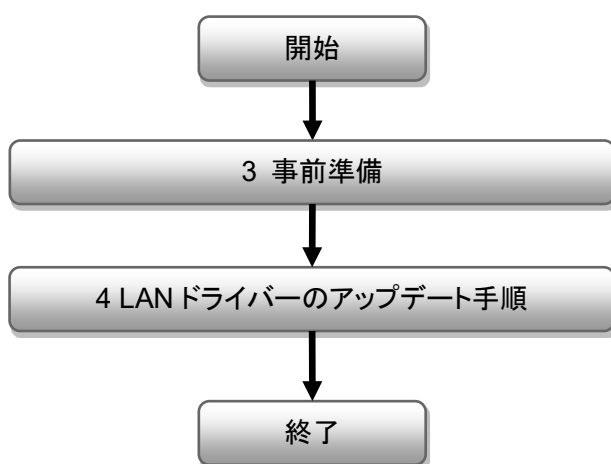
対象となるドライバーバージョン	アップデート後のドライバーバージョン
1.11.44.0 以下	1.12.144.0

※インストールされている LAN ドライバー(icea68.sys または icea.sys)のバージョンの確認方法は、[3.2 LAN ドライバーのバージョン確認] を参照してください。

2. アップデート作業について

本章では、LAN ドライバーをアップデートする際の作業について説明します。[2.1 アップデート作業の流れ] の図を参照し、LAN ドライバーをアップデートしてください。

2.1. アップデート作業の流れ



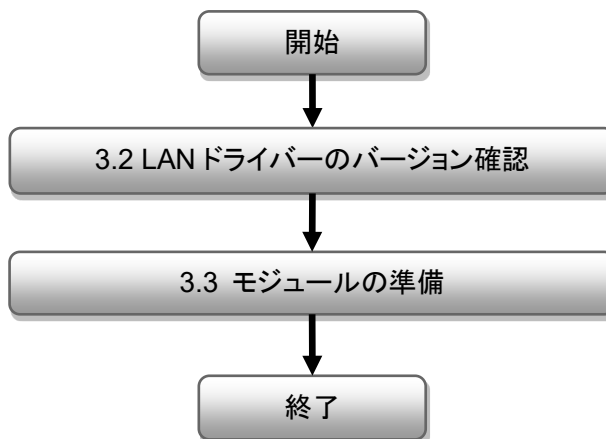
3. 事前準備

本章では、LAN ドライバーをアップデートする前に必要な作業について説明します。



以下の作業はローカルコンソールにて管理者権限のアカウントでサインインし、実施してください。

3.1. 事前準備の流れ



3.2. LAN ドライバーのバージョン確認

以下の手順で、LAN ドライバーのバージョンを確認してください。

1. [デバイスマネージャー] を起動し、[ネットワークアダプター] から以下のデバイス名を右クリックして [プロパティ] を選択し、プロパティを表示します。

[N8104-208] Intel(R) Ethernet Network Adapter E810-XXV-2 for OCP 3.0

[N8104-212] Intel(R) Ethernet Network Adapter E810-XXV-2

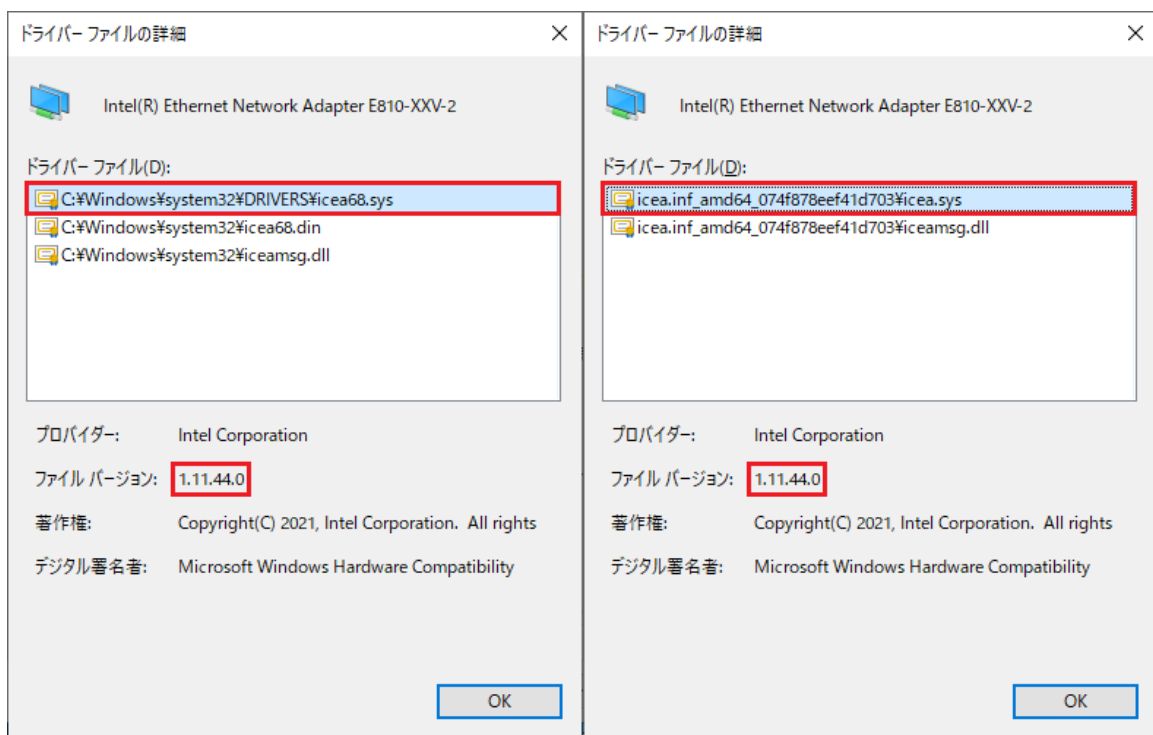
2. [ドライバー] タブの [ドライバーの詳細] をクリックし、[ドライバーファイルの詳細] を開きます。

3. [ドライバーファイルの詳細] 内のドライバーファイル(icea68.sys または icea.sys)のファイルバージョンを確認します。

ご使用の LAN ドライバーのバージョンが 1.12.144.0 または、それ以降のバージョンであれば、本アップデートは不要です。

Windows Server 2019 の場合

Windows Server 2022 の場合



アップデート前の ドライバーバージョン	アップデート後の ドライバーバージョン
1.11.44.0 以下	1.12.144.0

3.3. モジュールの準備

以下の手順で、アップデート用モジュールと巻き戻し用モジュールを準備してください。

3.3.1. アップデート用モジュールの準備

以下の手順で、アップデート用モジュールを準備してください。

1. 「IntelLAN_Update(1.12.144.0).zip」を任意のフォルダに展開してください。
2. システムドライブ配下に「temp」フォルダを作成してください。

(※以降ではシステムドライブを「C:」とします)

C:¥temp

3. 「1.」で展開したフォルダ内の以下のファイルを「2.」で作成した「temp」フォルダ内にコピーしてください。

Windows Server 2019 の場合 : cp051143.exe, cp051143.compsig

Windows Server 2022 の場合 : cp051145.exe, cp051145.compsig

3.3.2. 巻き戻し用モジュールの準備

巻き戻しには、Web 公開の Starter Pack を使用します。

対象の巻き戻し用モジュールの入手先につきましては、[7.1 巻き戻し用ドライバー入手先] を参照し、事前に準備しておいてください。

また、Web から Starter Pack をダウンロード後、Starter Pack DVD を作成しておいてください。

※巻き戻しには、DVD 媒体を読み込むための DVD デバイスが必要です。

4. LAN ドライバーのアップデート手順

本章では、LAN ドライバーのアップデート手順について説明します。アップデートに関する注意事項を「6 注意事項」に記載してありますので、アップデート前に必ずお読みください。



以下の作業はローカルコンソールにて管理者権限のアカウントでサインインし、実施してください。

4.1. LAN ドライバーのインストール

本項では、LAN ドライバーのインストール手順について説明します。以下の手順を参照し、LAN ドライバーをインストールしてください。

1. 「3.3.1 アップデート用モジュールの準備」で展開した以下ファイルをダブルクリックして実行します。

Windows Server 2019 の場合 : cp051143.exe

Windows Server 2022 の場合 : cp051145.exe

2. パッケージセットアップの画面が表示されるので、[インストール] をクリックします。
3. セットアップの画面が表示されるので、[インストール] をクリックします。
※Windows Server 2022 の場合、“現行のバージョン”の表記が **不明** と表示されますが、問題なく LAN ドライバーをアップデートする事ができます。
4. インストール完了後、[閉じる] をクリックし、システムを再起動します。
※[閉じる]をクリック後、「再起動確認」のポップアップが表示される場合がありますが、その場合は[はい]をクリックすることで自動的にシステムが再起動されます。
5. システム再起動後、[3.2 LAN ドライバーのバージョン確認] を実施し、LAN ドライバーのバージョンがアップデート後のバージョン(1.12.144.0)になっていることを確認します。

5. LAN ドライバーの巻き戻し手順

本章では、本手順書にてアップデートした LAN ドライバーで問題が発生した場合に、アップデート前の LAN ドライバーに戻す手順について説明します。



以下の作業はローカルコンソールにて管理者権限のアカウントでサインインし、実施してください。

5.1. 旧 LAN ドライバーのインストール

本項では、旧 LAN ドライバーのインストール手順について説明します。以下の手順と [7.1 巻き戻し用ドライバー入手先] を参照し、LAN ドライバーをインストールしてください。

1. [3.3.2 巻き戻し用モジュールの準備] で用意した「Starter Pack」DVD を光ディスクドライブにセットします。
2. エクスプローラーから以下のパス開きます。
(※以降では光ディスクドライブを「D:」とします)
D:\¥packages
3. [7.1 巻き戻し用ドライバー入手先] の「該当モジュール」に記載されているファイルをダブルクリックして実行します。
4. パッケージセットアップの画面が表示されるので、[インストール] をクリックします。
5. セットアップの画面が表示されるので、[インストール] をクリックします。
※Windows Server 2022 の場合、「現行のバージョン」の表記が **不明** と表示されますが、問題なく旧 LAN ドライバーをインストールする事ができます。
6. インストール完了後、[閉じる] をクリックし、システムを再起動します。
※[閉じる]をクリック後、「再起動確認」のポップアップが表示される場合がありますが、その場合は[はい]をクリックすることで自動的にシステムが再起動されます。
7. システム再起動後、[3.2 LAN ドライバーのバージョン確認] を実施し、LAN ドライバーのバージョンがアップデート前のバージョン(1.11.44.0)となっていることを確認します。

6. 注意事項

本章では、LAN ドライバーのアップデートに関する注意事項を記載しています。

6.1. リモートデスクトップによる操作について

本書に記載されている全ての操作は、必ず本体装置に接続したコンソールから実施してください。
OS のリモートデスクトップ機能、または、その他の遠隔操作ツールを使用した操作は、サポートしていません。

6.2. 操作時のアカウントについて

本手順書の操作を行う際は、必ず管理者権限のアカウントでサインインして実施してください。
また、コマンドプロンプトは必ず管理者として起動してください。

6.3. アップデート時の注意点について

LAN ドライバーのアップデートや巻き戻しの際は、ネットワークが途切れますので、必ずネットワークを使用する全ての業務を停止した状態で実施してください。

6.4. LAN ドライバーの設定について

LAN ドライバーの各種設定については、以下 Web ページから「インストレーションガイド (Windows Server 2019 編)」および「インストレーションガイド (Windows Server 2022 編)」でご確認ください。

[Express5800 シリーズ Starter Pack Version S8.10-008.05]

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010110528>

7. 付録

7.1. 巻き戻し用ドライバー入手先

対象モデル	対象 OS	ドライバーバージョン	ドライバー入手先	該当モジュール
Express5800/R120i-1M	Windows Server 2019	1.11.44.0	[Express5800 シリーズ Starter Pack Version S8.10-010.05] https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010110528	cp052366.exe
Express5800/R120i-2M Express5800/R110k-1	Windows Server 2022			cp052367.exe
Express5800/R120i-1M	Windows Server 2019	1.9.65.0	[Express5800 シリーズ Starter Pack Version S8.10-010.04] https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110412	cp048045.exe
Express5800/R120i-2M Express5800/R110k-1	Windows Server 2022	1.10.51.0		cp049269.exe
Express5800/R120i-1M Express5800/R120i-2M	Windows Server 2019	1.5.74.0	[Express5800 シリーズ Starter Pack Version S8.10-009.01] https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010109722	cp041201.exe